

2016年2月16日

研究課題名：子宮体部類内膜腺癌に対する分化度に応じた至適治療を探索するための後方視的研究

患者さま医療情報の研究利用について

子宮体がんの中で、最も一般的な類内膜腺がんはその分化度の違い(構築の違い)で高分化型(G1)、中分化型(G2)、低分化型(G3)に分類されています。しかし、その分化度の違いを考慮して個別化した治療は十分に確立されていません。そのため、北里大学産婦人科では、子宮体部類内膜腺がんに対して行われた手術様式、術後追加治療の種類、治療後再発までの期間や再発様式、再発治療や生存期間等を調査することにより、今後の有効な治療確立を目指し、「子宮体部類内膜腺癌に対する分化度に応じた至適治療を探索するための後方視的研究」(調査)を行うことといたしました。

調査対象となるのは2005年1月1日以降に当院で治療を開始し、2014年12月31日までに初回治療を終了した患者さまです。本研究で調査する項目は、

「年齢」「進行期」「組織型(癌の顔つき)」「分化度(癌の構築)」「手術術式」「化学療法の内容・回数」「手術における残存腫瘍の有無」「再発様式や再発までの期間」「2016年3月31日現在の健否の状況」などで、これらの情報を解析・保存する上で、すべての患者さまの情報は匿名化され、収集した情報は、外部に持ち出されることはなく北里大学産婦人科で解析されます。氏名や住所などの個人情報解析に用いられることはございません。収集した情報は、研究実施期間中は施錠のできるロッカーで厳重に保管され、研究終了後(研究成果の最終公表から5年後)に処分されます。

今回の研究で得られた結果は、学会や雑誌などで報告されることがあります。公表に際して、氏名や住所などの個人情報が公表されることはありません。本研究の調査対象に該当する患者さまで調査に同意されない方はお申し出ください。同意されなかった場合でも、今後の診療に一切の不利益はありません。また、本研究に関して、ご質問などがございましたら、下記の連絡先まで御連絡ください。

連絡先

〒252-0375

神奈川県相模原市北里 1-15-1

北里大学病院産婦人科

研究事務局：ふるかわせいぎ
古川正義研究代表者：おんだたかし
恩田貴志TEL: 042-778-8414FAX: 042-778-9433